



諸家譜拔書

松平氏他

服部文庫
イ 17
2180
4



117 特
2180
4



〇〇重修譜
△〇郡長の家系

年申以下相入年叙任
必享保十廿七歳
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
年ノ相連ナル也

寛保ノ叙任或寛延ノ
注カ彼ノ寛延ノ七桐
十二歳ノ可証
重修譜各ノ下石見守
トアリ工字房五年十二月
ト又宝房五十七歳ノ中
ト〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
後ニ隨テ叙任ノ

杉平継政頭 盈乘

〇享保元年九月廿九日家督

辛酉申二枝ノ中ニ生レシ年

△享保元年十月十九日継政頭

生レシ年ノ卷ナリ

△享保四年三月廿八日從五位下

十歳ナリ叙任ノ例ニ
況テ叙任ノ別ニ例ニ

〇寛保二年五月二十一日年二十七

道政頭 乘穂

〇寛保二年七月十三日家督

辛酉申三枝ノ中ニ生レシ年

△寛保二年八月十八日從五位下 道政頭

四歳ニ叙任ノ例ニ

〇天明三年四月九日卒

△年四十五

主水正 乘尹

服部文庫
117
1379
2

△享和二年十二月二日改仕
或六日トスルアリ
石見守兼利
乘議十月六日改仕

△嘉永五年三月五日改仕
恒三月七日家持

趣書ノ秋田トシ
秋田トシテ秋田トシ

絶家高疑

箱元花人通直
箱元花人通直ノ事ニ其朝録ノ軍ニ卒ス其男印ナレハ三ノトナレバ親レハ必ス文禄傳

箱元修理亮通孝
通孝ニ其後故アリテ所飲居ル宗家ニ合典通直ノ如ク宗長ニ卒

伊丹左兵衛時方
伊丹左兵衛時方ニ其後故アリテ所飲居ル宗家ニ合典通直ノ如ク宗長ニ卒

伊丹左兵衛時方
伊丹左兵衛時方ニ其後故アリテ所飲居ル宗家ニ合典通直ノ如ク宗長ニ卒

本多忠朝
本多忠朝ノ大田トシテ石ヲ此テ忠朝ノ嗣トナリ名如ク藩藩諸家
藩ニ此トシテ石ヲ此テ忠朝ノ嗣トナリ名如ク藩藩諸家
代其ノ列スルキ若クハ其ノ是トシテ石ヲ此テ忠朝ノ嗣トナリ名如ク藩藩諸家

梅三政朝志朝ノ家ヲ
此ニテ又其遠祖ノ
事ニテ其遠祖ノ事
トシテ其遠祖ノ事

大田五郎左衛門尉長七郎 政務 左馬九
又父忠政ノ姪孫ヲ授ケテ政務 左馬九ト生長シテ政務ノ御子トシテ長七郎ト云フ

成田

長春 氏長 左馬九
氏長 左馬九
氏長 左馬九

新家彦 氏長 左馬九
氏長 左馬九

長春 氏長 左馬九
氏長 左馬九

長春 氏長 左馬九
氏長 左馬九

長春 氏長 左馬九
氏長 左馬九

長春 氏長 左馬九
氏長 左馬九

織田上野介信包

伊賀上野城 氏長 左馬九
氏長 左馬九

後伊賀國安濃津城 氏長 左馬九
氏長 左馬九

後丹波國氷上郡内 氏長 左馬九
氏長 左馬九

後丹波國氷上郡内 氏長 左馬九
氏長 左馬九

後丹波國氷上郡内 氏長 左馬九
氏長 左馬九

後丹波國氷上郡内 氏長 左馬九
氏長 左馬九

後丹波國氷上郡内 氏長 左馬九
氏長 左馬九

後丹波國氷上郡内 氏長 左馬九
氏長 左馬九

後丹波國氷上郡内 氏長 左馬九
氏長 左馬九

藩ノ津ノ志

韓
林
朋

丁
白
紙

以下
// 丁
白紙

草摺用

吉井

旧吉井

明治元年叙任

米津

小大夫政矩

伊守政懿

相模守政易

伊達

征伊守宗教

田村

右京大夫村安

右京大夫宗政

田原

五千石ノ切込一及税

瀧脇

丹后守信書

竹腰

歴代死日

山城守正映

享保九年三月

宗

相馬

九鬼

同

黒田

久留島

久世

一ノ

是より前

前任嘉永七年十一月

叙任年月

右京大夫宗政

右京大夫宗政

山城守正映

先代ノ死日

山城守正映

天養功叙任日

叙任年月

長門守義胤

一隆守加隆

武部少輔隆卿

甲斐守長元

長元

廣月

直高月

二ノ

久ノ

水野

菊間

中治少輔忠直 實人曰 及右月日

溝口

主膳正宣勝

慶長二 從五位下伯耆守下り 不置 慶長二年以

主膳正任位三年月日

父秀勝伯耆守下り

伯耆守直諒

信濃守

年あり

及伯耆守

年あり

三浦

備前守兼次

接受ノ月ノ不詳

毛利

育元以下家督叙任 年月ノ不詳 日ナシ

